

釧路・根室地域づくり連携強化計画

平成29年7月
釧路地域づくり連携会議
根室地域づくり連携会議
(南釧根ブロック)

〔 釧路開発建設部長
釧路総合振興局長
根室振興局長
釧路市長 根室市長
釧路町長 厚岸町長
浜中町長 別海町長 〕

目 次

1. 計画の趣旨	1
2. 地域の目指す姿・ターゲットイヤー.....	3
3. 生産性向上・競争力強化.....	4
4. 安全で安心して暮らせる地域形成.....	9
5. 地域プロジェクト図.....	14

1. 計画の趣旨

平成20年10月、釧路・根室地域では、北海道による「新・北海道総合計画―北の未来を拓くビジョンと戦略―」（平成20年3月策定）及び国による「地球環境時代を先導する新たな北海道総合開発計画」（平成20年7月閣議決定）のスタートを受け、北海道釧路総合振興局、北海道根室振興局、北海道開発局釧路開発建設部及び関係市町村等から構成される「釧路及び根室地域づくり連携会議」（以下「連携会議」という。）において、官民一体となって実現を目指す地域の姿とその達成のために官民で取り組む事業や施策、実施主体等を明らかにした「地域づくりの方向」を策定した。

平成28年3月に8期目となる北海道総合開発計画が閣議決定されたことを受け、「地域づくりの方向」は平成29年3月に「地域づくり推進ビジョン」に改訂された。

「地域づくり推進ビジョン」の策定以降、毎年度、連携会議において進捗・連携状況を確認しながら各プロジェクトを進めているが、近年実施している食料供給力や国際競争力の強化を目指す取組（農水産物の集荷・加工施設の整備等）は、その効果を最大限発揮するため、高規格幹線道路の整備が不可欠となっている。

このため、既計画である「地域づくり推進ビジョン」のうち、高規格幹線道路の整備と一体となって目指していく地域の将来目標や取組を「釧路・根室地域づくり連携強化計画」としてとりまとめ、連携会議において、官民が従来以上に密接に連携を図っていくこととした。

既計画「地域づくり推進ビジョン」(H20～連携会議にて進捗・連携を確認)

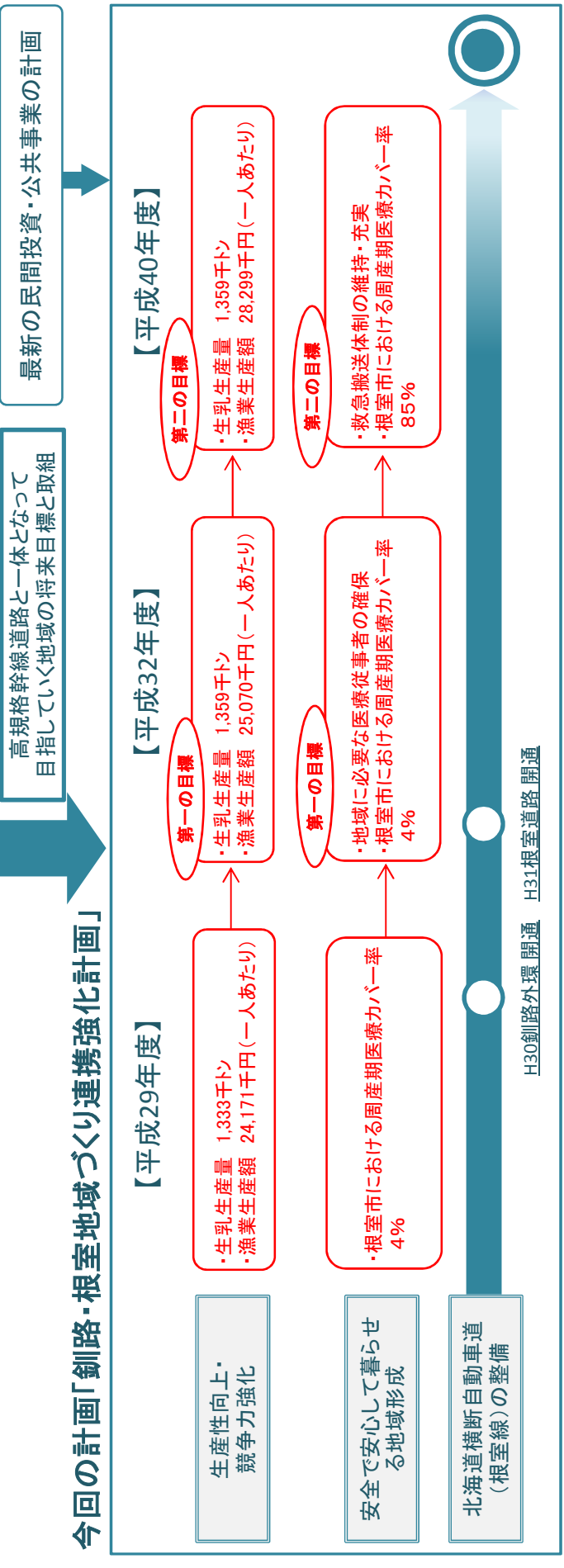
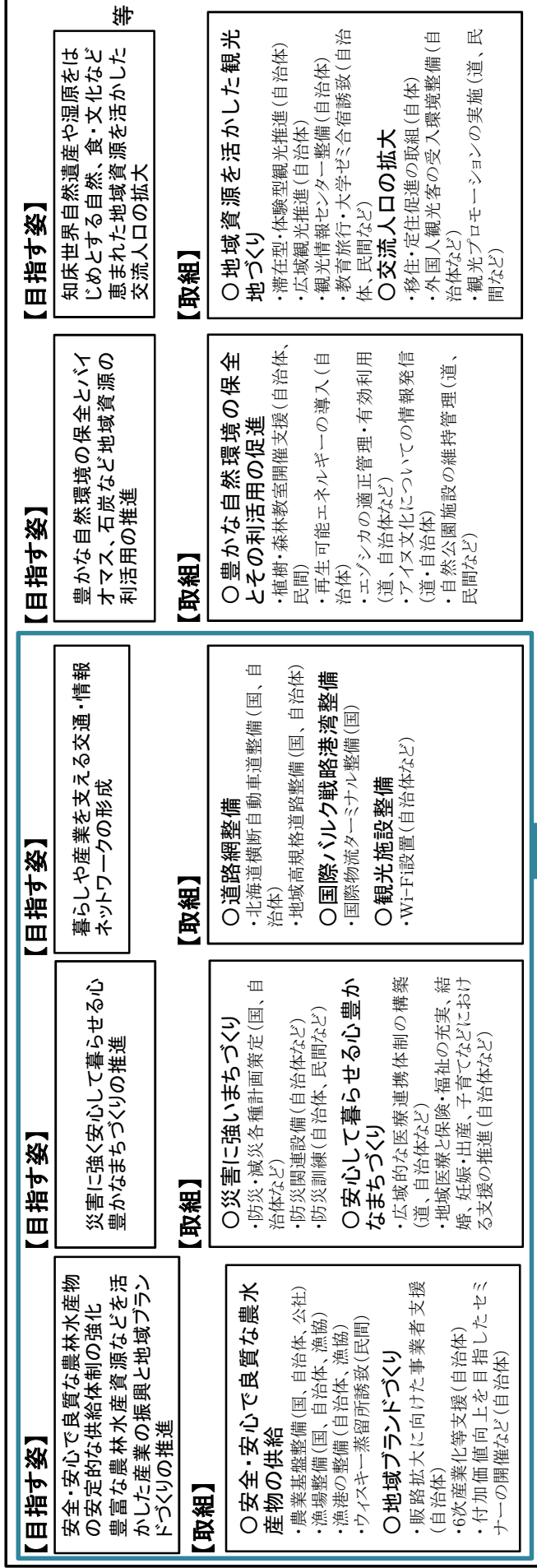


図1 地域づくり推進ビジョンと釧路・根室地域づくり連携強化計画

2. 地域の目指す姿・ターゲットイヤー

本計画では、「生産性向上・競争力強化」と「安全で安心して暮らせる地域形成」の2点に着目し、地域の目指す姿とその達成に向けた具体の目標を、ターゲットイヤーと併せて下表のとおり定める。

表1 地域の目指す姿・目標

観点	生産性向上・競争力強化	安全で安心して暮らせる地域形成
<p>地域の目指す姿 ・目標</p>	<p>北海道は日本最大の食料供給基地として貢献しており、中でも釧路・根室地域は「地域別漁獲量全道1位」であり、特にさんまや生乳では全国1位の生産量を誇る。</p> <p>今後は、TPPやロシア200海里内におけるさけ・ます流し網漁禁止、燃油や輸入穀物・飼料費の高騰等への対応を図るとともに、世界の食料需要の大幅な増加、気候変動等による供給制約リスクに対する的確な対応等、引き続き釧路・根室地域の多様な農水産物の生産力を安定、強化し、食料供給力の確保・向上及び農林水産業の持続的発展を図るため、次の目標を設定する。</p> <p>○道内主要空港の民営化に伴い空港機能が強化され、釧路港国際物流ターミナル整備、根室港花咲地区生活基盤整備、霧多布港本港地区老朽化対策の目標年度である平成32年度までに、国や地方自治体による農業基盤、水産基盤等の整備、集荷・加工施設の高度化等により、生乳生産量を1,359千トン（平成29年：1,333トン）にし、漁業生産額を一人あたり25,070千円（平成29年：24,171千円）とする。</p> <p>○また、連携強化計画の策定から約10年後となる平成40年度までに、農水産物の高品質化・高付加価値化の推進、豊かな自然環境を活かした企業誘致の強化等により、生乳生産量を1,359千トン（平成29年：1,333トン）にし、漁業生産額を一人あたり28,299千円（平成29年：24,171千円）とする。</p>	<p>釧路・根室地域は、医療過疎が進行し、三次救急医療や周産期医療をはじめとする高次医療を釧路市に依存している。また、釧路・根室地域を含む北海道東部では、マグニチュード6.0以上の地震が10年に1度の割合で頻発しており、平成23年に発生した東日本大震災では、津波浸水により沿岸地域に被害が出るなど、地域生活や企業活動に大きく影響し、地域の持続的な発展に対する障害となっている。</p> <p>今後は、各自治体が個別に医療設備の強化、地域防災計画等の充実を図るとともに、地域医療および防災の両面において釧路・根室地域の広域連携体制を構築し、釧路・根室地域の人々が安全で安心できる暮らしを実現するため、次の目標を設定する。</p> <p>○東日本大震災から概ね10年が経過し、根室港花咲地区生活基盤整備、霧多布港本港地区老朽化対策の目標年度である平成32年度までに、地域に必要な医療従事者の確保を目標とする。</p> <p>○また、連携強化計画の策定から約10年後となる平成40年度までに、尾幌～糸魚沢間の整備により根室市における周産期医療カバー率を85%とする（平成29年：4%）。</p>

3. 生産性向上・競争力強化

釧路・根室地域は、日本の食料供給基地である北海道において、農業算出額で全道の約2割、漁業生産額で全道の約3割を占める生産地域である。

また、さんまや生乳等の農水産物について、全国1位の生産量シェアを誇り、乳用牛、肉用牛、さけ・ます、かき、ほたて等を産出している。

今後は、TPPやロシア200海里水域内におけるさけ・ます流し網漁禁止の影響も懸念される中、北海道の食糧供給力の確保・向上を目的として、農業及び水産基盤整備を集中的に実施するとともに、物流拠点となる釧路港で国際物流ターミナルや西港の拡張事業などの外内貿物流機能の拡充・強化を進めるほか、道外からの企業誘致にも取り組む。

さらに、大黒さんま、カキえもん、昆布森産ブランド、ホエイ豚などの地域ブランドの確立・発信や新たな産業の創出に取り組む。

これらの取組は、高規格幹線道路と相まって効果を発揮するものであるため、北海道横断自動車道（尾幌～糸魚沢）の整備が必要である。



図2 釧路・根室地域の農水産物等の輸送ルート

①生産性・品質の向上

(これまでの取組)

- ・生産性向上のための農水産業の基盤整備のほか、草地型（循環型）酪農、漁場整備や種苗放流など、水産資源の持続的利用の取組を推進している。
- ・新規就農イベントへの出展や、浜のリーダー養成など、担い手の確保や人材育成に向けた取組。
- ・地域と連携した食のPR、1次製品の付加価値向上、販路拡大に向けた事業者支援の取組。

(取組の展開方針)

- ・継続的は食料の安定供給のため農林水産業の基盤整備等を促進する。
- ・基幹産業である農林水産業の担い手の育成・確保に向けた取組等を促進する。

(具体的な取組)

<国営 総合農地防災事業>

- ・美留和地区（国営 弟子屈町）

<国営 環境保全型かんがい排水事業>

- ・別海西部（国営 別海町）
- ・別海北部（国営 別海町）
- ・根室（国営 根室市）

<釧路総合振興局管内 道営 草地畜産基盤整備事業 [道営草地整備事業]>

- ・釧路音別（道営 釧路市）
- ・標茶西（道営 標茶町）
- ・釧路太田東部（道営 厚岸町）
- ・釧路太田西部（道営 厚岸町）
- ・白糠第2（道営 白糠町）
- ・弟子屈北（道営 弟子屈町）

<釧路総合振興局管内 道営 草地畜産基盤整備事業 [公共牧場整備事業]>

- ・弟子屈南部（道営 弟子屈町）

<釧路総合振興局管内 道営 農地整備事業 基幹農道整備 [保全対策型]>

- ・西熊牛（道営 標茶町）
- ・釧路東（道営 釧路市）
- ・当別平和第2（道営 弟子屈町）

<釧路総合振興局管内 道営 農地整備事業 一般農道整備 [保全対策型]>

- ・浜中姉別（道営 浜中町）
- ・阿歴内（道営 標茶町）

<根室振興局管内 道営 草地畜産基盤整備事業 [道営草地整備事業]>

- ・中新第2（道営 別海町）
- ・あさひ別海西（道営 別海町）
- ・計根別南部（道営 別海町）

<根室振興局管内 道営 草地畜産基盤整備事業 [公共牧場整備事業]>

- ・根室東第1（道営 根室市）
- ・開陽台（道営 中標津町）
- ・計根別北部（道営 中標津町）

<根室振興局管内 道営 農地整備事業 [一般農道整備事業]>

- ・トド山（道営 標津町）
- ・豊原南（道営 別海町）
- ・上春別北（道営 別海町）

- ・北鳴西（道営 別海町）
- ・北矢白別（道営 別海町）
- <根室振興局管内 道営 農地整備事業 基幹農道整備 [保全対策型] >
- ・南1号第2（道営 別海町、中標津町）
- <根室振興局管内 道営 農地整備事業 一般農道整備 [保全対策型] >
- ・俵橋第2（道営 中標津町）
- ・桜ヶ丘（道営 別海町）
- <根室振興局管内 道営 海岸保全施設整備事業>
- ・茶志骨第2（道営 標津町）
- <根室振興局管内 道営 農道整備特別対策事業>
- ・根室中部16号幹線（道営 別海町）
- ・豊原地区第2号幹線（道営 別海町）
- <根室振興局管内 道営 農地耕作条件改善事業>
- ・富岡南・西和（道営 別海町）
- <根室振興局管内 道営 農業基盤整備促進事業>
- ・東富岡（道営 別海町）
- <根室振興局管内 公社営 草地畜産基盤整備事業 [再編整備事業] >
- ・標津西部（公社営 標津町）
- ・農業競争力強化基盤整備事業（公社営事業 浜中町）
- ・北海道太平洋東部地区漁場整備（釧路昆布森）（道）
- ・北海道太平洋東部地区漁場整備（厚岸大黒）（道）
- ・北海道太平洋東部地区漁場整備（釧路浜中）（道）
- ・北海道太平洋東部地区漁場整備（根室太平洋、落石沖、落石東、花咲、落石西）（道）
- ・水産流通基盤整備事業（散布漁港整備）（浜中町）
- ・水産物供給基盤機能保全事業（琵琶瀬漁港ほか）（浜中町）
- ・幌茂尻漁港整備（道）
- ・友知漁港整備（道）
- ・桂恋地区の漁村環境整備事業（釧路市）
- ・水産物供給基盤整備事業（釧路町）
- ・畜産担い手総合整備型再編整備事業（釧路市）
- ・新規就農者誘致・支援（厚岸町）
- ・新規就農者誘致・支援（浜中町）
- ・漁業資源管理への支援（厚岸町）
- ・水産資源の調査支援（厚岸町）
- ・町営牧場の運営と機能充実（厚岸町）
- ・カキ人工種苗生産体制確立に向けた取組支援（厚岸町）
- ・カキ種苗センター整備事業（厚岸町）
- ・酪農支援システムの充実促進（厚岸町）
- ・堆肥舎整備の普及、ふん尿処理利活用施設整備支援（厚岸町）
- ・厚岸漁港の計画的な整備（厚岸町）
- ・昆布漁場改良事業などの支援（厚岸町）
- ・ウニ種苗センター（浜中町）
- ・混合飼料センター生乳生産施設（民間・浜中町）
- ・資源管理型漁場の促進、漁獲管理の促進、漁家所得の向上（根室市）
- ・ホタテ漁場造成（根室港南部地区）

- ・北方圏との交流を担う拠点港としての整備（根室市）
- ・計画的な港湾整備の促進（根室市）

②物流機能の充実と輸送効率化

（これまでの取組）

- ・食料供給力や国際競争力の強化を目的として、国際的な物流拠点としての釧路港をはじめとした計画的な港湾整備、釧路空港利用促進へ向けた取組。
- ・物流拠点へのアクセス向上、交通の安全性確保などの観点から、高規格幹線道路等の整備促進に向けた取組。

（取組の展開方針）

- ・高度な加工技術や高鮮度輸送技術等の導入を継続的に進めるとともに、集出荷・輸送体制の再編・効率化に取り組む。
- ・鉄道やバス、高規格幹線道路や国際物流ターミナル整備など、産業を支える効率的で安定した交通ネットワークの確保及び充実に向けた取組を継続的に行う。

（具体的な取組）

- ・釧路港 国際物流ターミナル整備事業（国）
- ・釧路港西港区国際物流ターミナル整備事業（国）
- ・貯氷・冷蔵保管施設整備事業（民間・厚岸町）
- ・根室港花咲地区生活基盤整備事業（国）
- ・霧多布港本港地区老朽化対策事業（国）
- ・釧路空港老朽化対策（国）
- ・厚岸漁港漁場整備事業（国）
- ・一般国道38号釧路新道の整備（国）
- ・一般国道44号釧路外環状道路の整備（国）
- ・一般国道44号根室道路の整備（国）
- ・一般国道272号釧路中標津道路（上別保道路）の整備（国）
- ・一般道道山花鶴丘線 新設・バイパス（道）
- ・一般道道阿寒標茶線 路盤改良（道）
- ・主要道道釧路鶴居弟子屈線 消・融雪施設設置（道）
- ・3.3.26愛国北通 現道拡幅（道）
- ・主要道道別海厚岸線 橋梁補修（道）
- ・主要道道根室浜中釧路線 防雪柵（道）
- ・一般道道花咲温根沼線 現道拡幅（道）
- ・主要道道根室浜中釧路線 防雪柵（道）
- ・主要道道根室半島線 防雪柵（道）
- ・一般道道風蓮湖公園線 防雪柵（道）
- ・一般道道風蓮湖公園線 越波対策（道）
- ・釧路都市圏都市交通マスタープラン推進事業（釧路市）
- ・幹線道路整備事業（釧路市）
- ・道路ストック総点検事業による町道等、交通環境の整備（浜中町）
- ・市民活動を支える交通環境の充実（根室市）
- ・中央地区道路整備事業（釧路町）
- ・木場本通道路整備事業（釧路町）
- ・床潭末広間道路整備（厚岸町）
- ・太田門静間道路整備（厚岸町）
- ・北海道横断自動車道（根室線）尾幌～糸魚沢（国）

③地域ブランドの確立・発信、産業集積の促進

(これまでの取組)

- ・安全安心な地場製品の消費拡大、地域ブランドの認知度アップに向けた取組。
- ・「地産地消」や「食育」を総合的に推進する「愛食運動」の展開を推進する取組。

(取組の展開方針)

- ・良質な地域資源である1次産品を活かした商品の開発や6次産業化の推進。
- ・農林水産物を活用した6次産業化や、高付加価値化・ブランド化
- ・販売促進イベントの開催やwebサイトでの情報発信などによるブランド化の推進。
- ・商品力強化のための事業者支援や海外を含めた販路拡大に向けた取組の推進。

(具体的な取組)

- ・外来船誘致活動事業（釧路市）
- ・野菜経営安定化推進事業（釧路市）
- ・民間事業者等と連携した販路開拓支援（釧路市・民間）
- ・近隣自治体と連携した地場産品普及事業（釧路市・近隣自治体）
- ・企業誘致促進事業（釧路市・民間）
- ・産業拠点づくり推進（釧路市）
- ・農作物ブランド化推進事業（釧路町）
- ・昆布森産ブランドの確立（釧路町）
- ・セチリ太地区都市再整備・企業立地支援（釧路町）
- ・商工会と連携した地元企業の経営力強化支援（釧路町）
- ・町の農水産物などの特産品を活用した観光の推進（厚岸町）
- ・ウィスキー蒸留所が完成（民間・厚岸町）
- ・6次産業化等支援事業（浜中町・民間）
- ・ホエイ豚による新たなブランド創出・定着（民間・浜中町）
- ・輸出促進事業（根室市）
- ・地域マリナビジョンによる水産物のブランド化（根室市・厚岸町）

4. 安全で安心して暮らせる地域形成

釧路・根室地域は、慢性的な医師不足や分娩の休止、小児科医の不足等、医療過疎が深刻であり、釧路市への医療依存がますます強くなっている。

また、東日本大震災の状況や平成 24 年に北海道から示された津波浸水予測に基づき、将来発生すると予測される巨大地震や津波の襲来が課題となっている。

今後 30 年以内に震度 6 弱以上の揺れに見舞われる確率は、東海・東南海・南海と並び全国的にみても高く、マグニチュード 7 以上の発生確率は 90% 以上と予測されるなど、大規模地震の発生が懸念されている。

今後は、各自治体の医療設備の機能強化や、地域住民の受療行動への支援、地震・津波災害に加え、近年の異常気象による暴風雨、暴風雪に対する備えと対応など、災害に強いまちづくりを進めていく。

さらに、医療および防災の両面において釧路・根室地域の広域連携体制を構築し、地域の人々が安全で安心できる暮らしを実現していく。

これらの取組は、高規格幹線道路と相まって効果を発揮するものであるため、北海道横断自動車道（尾幌～糸魚沢）の整備が必要である。

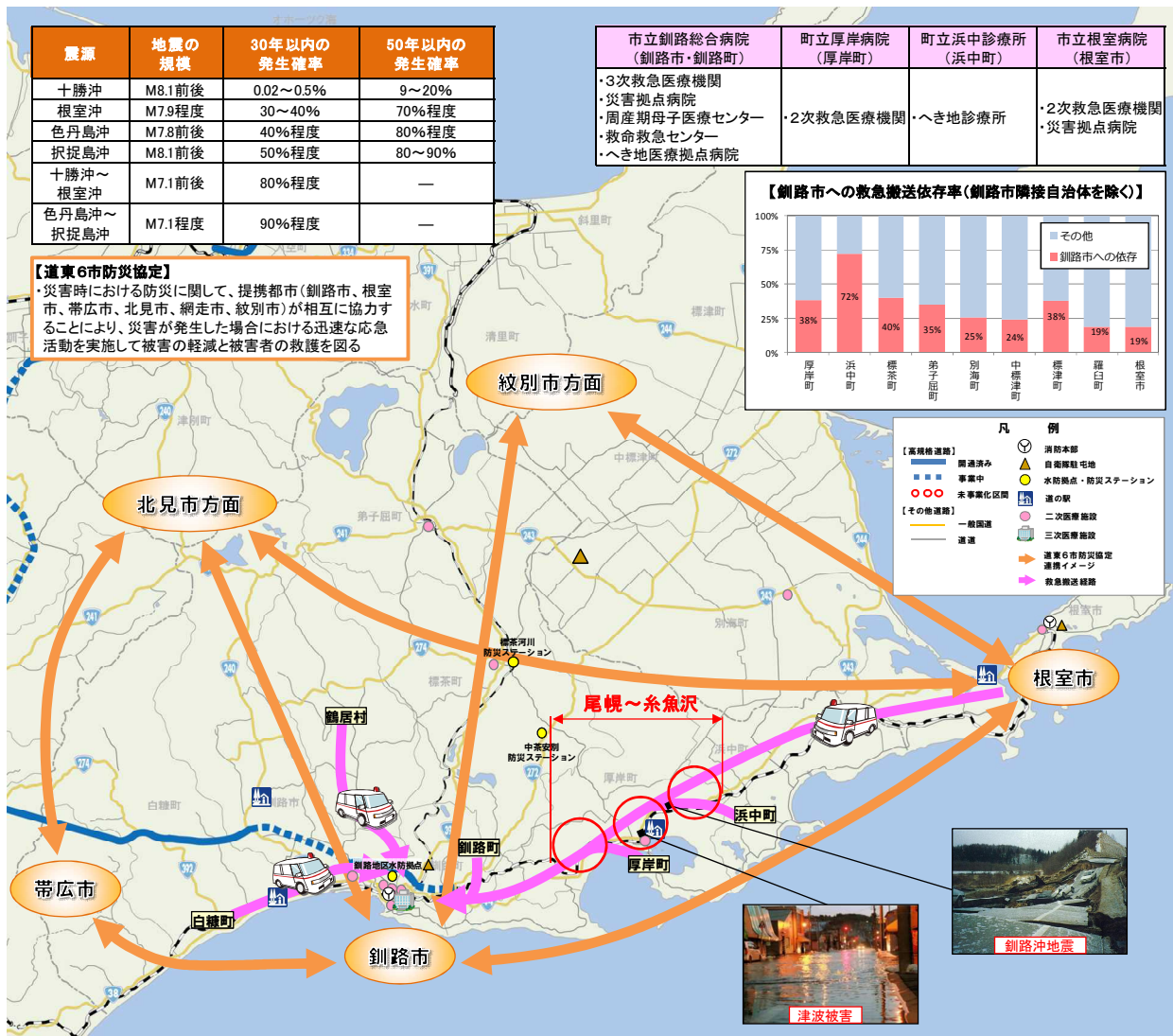


図3 釧路・根室地域の医療と災害に対する動向

①安心して暮らせる地域形成

(これまでの取組)

- ・各種医師派遣事業による医療従事者の確保、地域包括センター機能強化の取組。
- ・広域的な医療連携体制の構築に向けた検討、救急医療やドクターヘリの運行体制整備の取組。

(取組の展開方針)

- ・地域医療と保健・福祉の充実、結婚、妊娠・出産、子育てなど各ライフステージにおける支援を推進する。
- ・医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスを一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築を行う。
- ・関係機関との連携による医療従事者の確保、各圏域の保健医療福祉圏域連携推進会議での協議・検討による広域的な医療連携体制の構築を促進する。
- ・高規格幹線道路整備促進を含めた救急医療体制の充実を目指す。
- ・地域間連携による医療・福祉機能の確保を支える速達生・確実性の高い道路交通の確保。

(具体的な取組)

【北海道医療計画〔改訂版〕釧路地域推進方針の推進（北海道）】

- ・初期・二次救急医療機関の役割分担と連携体制の強化
- ・医師の更なる確保や釧路市内等の医療機関との連携・機能分担の促進
- ・ハイリスク分娩時の、地域周産期センター等への迅速な搬送体制の構築
- ・総合周産期センター等に産婦人科医師の確保を図り、産婦人科医師の配置が十分でない地域の医療機関との連携を強化

【北海道医療計画〔改訂版〕根室地域推進方針の推進（北海道）】

・地域連携クリティカルパスの導入

- ・市立釧路総合病院を中心とした三次医療圏での体制整備
- ・初期から三次に至る救急医療体制の維持及び充実
- ・医療・消防等の関係機関との連携、並びに釧路圏域の医療機関との連携推進
- ・総合周産期母子医療センター及び地域周産期母子医療センターとの連携

【地域医療施設・サポート体制の強化】

- ・出産・子育て応援事業（白糠町）
- ・医療関係者の人材確保（鶴居村）
- ・関係医療機関との連携強化（鶴居村）
- ・妊婦検診に関わる交通費の助成（厚岸町）
- ・地域医療支援（患者輸送バス、訪問看護など）（厚岸町）
- ・妊婦安心サポート119（厚岸町）
- ・広域救急医療、小児救急医療負担金（厚岸町）
- ・広域救急医療、小児救急医療負担金（浜中町）
- ・妊婦検診に係わる交通費の助成（浜中町）
- ・妊婦の産前産後サポート・産後ケア委託事業（浜中町）
- ・根室市出産支援助成金（根室市）
- ・産婦人科、助産師等確保対策事業（根室市）
- ・小児科救急医療支援事業（根室市）
- ・町立厚岸病院医療機器整備（厚岸町）
- ・町立厚岸病院設備整備（厚岸町）
- ・町立浜中診療所医療機械整備（浜中町）

【救急医療の速達性を確保する道路ネットワークの整備】

- 一般国道44号釧路外環状道路の整備（国）
- 一般国道44号根室道路の整備（国）
- 一般国道272号釧路中標津道路（上別保道路）の整備（国）
- 北海道横断自動車道本別～釧路（阿寒IC～釧路西IC）の整備（国）
- 北海道横断自動車道（根室線）尾幌～糸魚沢（国）

②災害に強い地域連携の構築

(これまでの取組)

- ・防災・減災に関する各種計画の策定。
- ・防災備蓄など防災関連設備の充実、防災拠点施設の整備に関する取組。
- ・災害情報の提供、防災訓練、防災教育、地域防災マスターの育成に関する取組。

(取組の展開方針)

- ・地震、津波、暴風雪や高潮などに対する広域的な防災体制及び施設の充実・強化。
- ・市町村の津波避難計画、ハザードマップ等の策定又は改定への協力・支援を促進。
- ・地域防災力向上のための訓練、啓発事業、ネットワークづくりの実施。
- ・緊急時における防災情報の伝達手段の充実に向けた取組の推進。
- ・地域における防災教育の充実や防災活動リーダーの育成の継続。
- ・災害時要配慮者（高齢者・障がいのある方等）を支える体制整備の促進。

(具体的な取組)

【避難施設の整備】

- ・津波避難施設整備（釧路町）
- ・防災施設整備（避難階段整備、避難場所整備等）（厚岸町）
- ・防災センター機能を備えた役場新庁舎建設事業（浜中町）
- ・避難路・避難施設の整備推進（根室市）
- ・根室港における大規模地震対策の推進（根室市）

【治水安全度の向上・減災対策】

< 釧路建設管理部 事業一覧より >

- ・釧路川の河川改修（道）
- ・阿寒川の河川改修（道）
- ・阿寒川の河川改修関連事業（道）
- ・釧路川の河川改修（別保川工区）（道）
- ・春採川の河川改修（道）

【災害に強い道路網の整備】

- ・北海道横断自動車道（根室線）尾幌～糸魚沢（国）
- ・一般国道44号釧路外環状道路の整備（国）
- ・一般国道44号根室道路の整備（国）
- ・一般国道272号釧路中標津道路（上別保道路）の整備（国）
- ・北海道横断自動車道本別～釧路（阿寒IC～釧路西IC）の整備（国）
- ・一般国道44号根室防雪の整備（国）
- ・一般国道44号雪裡橋架替の整備（国）
- ・一般国道335号標津防災の整備（国）

【災害に強い空港・港湾・漁港の整備】

- ・釧路空港、根室港、霧多布港の老朽化対策（国）
- ・厚岸漁港、落石漁港、釧路港、歯舞港、羅臼漁港の整備（国）

【斜面、地滑り対策等】< 釧路建設管理部 事業一覧より >

- ・釧路南大通1の急傾斜地崩壊対策（道）
- ・釧路大川町1の急傾斜地崩壊対策（道）
- ・釧路柏木町の急傾斜地崩壊対策（道）
- ・釧路高山2の急傾斜地崩壊対策（道）
- ・釧路材木町1の急傾斜地崩壊対策（道）
- ・釧路材木町2の急傾斜地崩壊対策（道）
- ・釧路町老者舞急傾斜地崩壊対策（道）

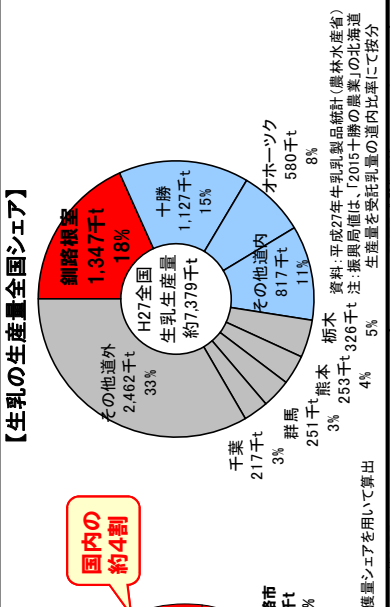
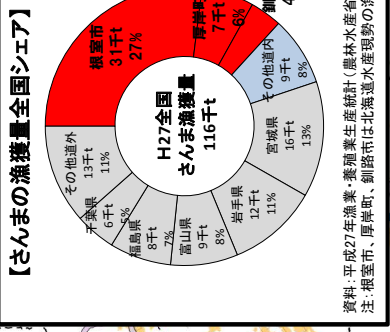
- ・ピリカウタ地滑り対策（道）
- ・霧多布港海岸防潮堤改修（浜中町）
- ・建設海岸防潮堤改修（道・浜中町水取場地区）
- ・根室花咲 急傾斜地崩壊対策（道）

5. 地域プロジェクト図

3. 及び4. で記載したプロジェクトのうち主要なものを、プロジェクト図として次頁以降にまとめた。

釧根地域づくりの連携強化計画～高規格道路と一体となって目指している、地域が進める将来像と取組～

①「生産性向上・競争力強化」



地域重点プロジェクト(釧路・根室連携地域)

- 【食産業高付加価値化プロジェクト】
 - 水産業を核とした地域振興の推進
 - 幹線道路網の整備による物流の拠点箇所へのアクセス時間の改善
 - 輸送時間を短縮し、天候に左右されにくい安定的な陸上物流機能の充実
 - 大型船舶に対応した施設を整備促進し、海上物流の効率化
- 【広域交通ネットワーク形成プロジェクト】
 - 高規格幹線道路を始めとする基幹的ネットワークの整備
 - 内外との人流・物流基盤である港湾・空港機能の強化
- 【酪農や漁業など地域を支える産業の振興プロジェクト】
 - 生産性の高い酪農経営体の育成や労働力を補う支援体制の整備
 - 産地市場の衛生管理の強化と衛生管理に配慮した施設整備等の推進
 - 海洋環境や資源状態などに応じた広域的な栽培漁業の展開
 - 販売促進イベントの開催やWebサイトでの情報発信などによるブランド化の推進

【独自の品質管理を行ったブランド水産物】

一本立ち奮闘さんま

旨さと鮮度に堂々の自信!

新鮮な逸品が誕生しました!

【独自の品質管理を行ったブランド水産物】

- 一本立ち奮闘さんま
- 独自の品質管理を行ったブランド水産物

凡例

- 【農水産業関連施設】
 - JA
 - 漁協
 - 乳業工場
 - 畜産市場
- 【医療施設(釧路・根室)】
 - 二次医療施設
 - 三次医療施設
- 【その他】
 - 市役所・役場
 - 総合振興局・振興局
 - 道の駅
- 【農業農村整備事業】
 - 田畑・農地

尾幌～糸魚沢

【気候条件を活かしウイスキー蒸留所が完成】
蒸留所はH28に稼動、H31に出荷開始予定

【特定貨物輸入拠点港湾(穀物)に指定】
釧路港がH28.2に全国初の特定貨物輸入拠点港湾(穀物)に指定

【ロシヤ200海里内での流し網漁が禁止】
H28.1以降、ロシア200海里水域に於いてロシア・日本双方の漁業者の流し網漁業が禁止

【H28.1以降、ロシア200海里水域に於いてロシア・日本双方の漁業者の流し網漁業が禁止】

【H28.1以降、ロシア200海里水域に於いてロシア・日本双方の漁業者の流し網漁業が禁止】

【H28.1以降、ロシア200海里水域に於いてロシア・日本双方の漁業者の流し網漁業が禁止】

鉦根地域づくりの連携強化計画～高規格道路と一体となって目指している、地域が進める将来像と取組～

②「安心して暮らせる地域形成」

【北海道医療計画[改訂版]鉦路地域推進方針】

(平成25年度～平成29年度)

- ・初期・二次救急医療機関の役割分担と連携体制の強化
- ・医師の更なる確保や鉦路市内等の医療機関との連携・機能分担の促進
- ・ハイリスク分娩時の、地域周産期センター等への迅速な搬送体制の構築
- ・総合周産期センター等に産婦人科医師の確保を図り、産婦人科医師の配置が十分でない地域の医療機関との連携を強化

【北海道医療計画[改訂版]根室地域推進方針】

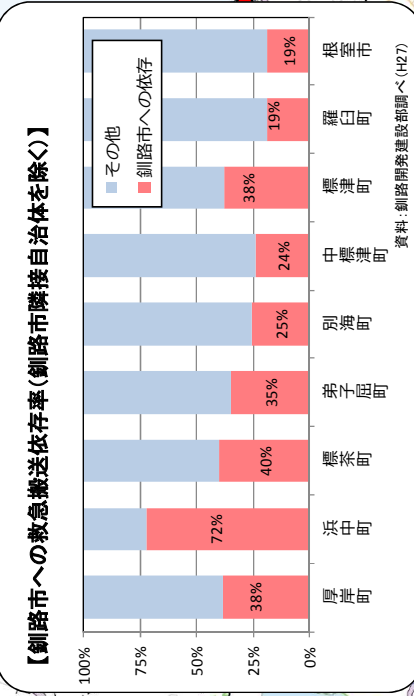
(平成25年度～平成29年度)

- ・地域連携クリティカルパス(※)の導入
- ・市立鉦路総合病院を中心とした三次医療圏での体制整備
- ・初期から三次に至る救急医療体制の維持及び充実
- ・医療・消防等の関係機関との連携、並びに鉦路圏域の医療機関との連携推進
- ・総合周産期母子医療センター及び地域周産期母子医療センターとの連携

※地域連携クリティカルパスとは、地域内で各医療機関が共有する、各患者に対する全体的(急性期から回復期を経て、自宅に帰るまで)な治療計画のこと

凡 例

- 【農水産業関連施設】
 - JA
 - 漁港
- 【医療施設(鉦路・根室)】
 - 二次医療施設
 - 三次医療施設
- 【その他】
 - 市役所・役場
 - 道の駅
 - 総合振興局・振興局



・根室市出産支援助成金(H27～31)
 ・産婦人科医、助産師等確保対策事業【H27～31】
 ・小児救急医療支援事業【H27～31】

【市立根室病院の状況】

- ・H19.4より常勤医師確保が困難なことから、夜間の救急診療について救急車等による重症患者以外の受入を休止
- ・H18.9より市立根室病院での分娩が休止
- ・H25.1に新病院が仮開院、H26に全施設供用
- ・H29.4より、第2子以降の出産かつ年間50件までの条件で分娩が再開

・妊婦検診に関する交通費の助成【～H31】継続
 ・地域医療支援(患者輸送バス、訪問看護など)【～H31】継続
 ・広域救急医療、小児救急医療負担金【～H31】継続

地域重点プロジェクト(鉦路・根室連携地域)

【安全・安心で心豊かに暮らせる地域づくりプロジェクト】

- ・各圏域の医療福祉圏域連携推進協議会の協議・検討による広域的な医療連携体制の構築
- ・高規格幹線道路の整備促進などを含めた救急搬送体制の充実

【広域交通ネットワーク形成プロジェクト】

- ・交通事故死者数の減少
- ・地域間連携による医療・福祉機能の確保を支える速達性・確実性の高い道路交通の確保

・町立厚岸病院医療機器整備【H22～31】継続
 ・町立厚岸病院設備整備【H22～31】継続

市立鉦路総合病院 (鉦路市・鉦路町)	町立厚岸病院 (厚岸町)	市立根室病院 (根室市)
・3次救急医療機関 ・災害拠点病院 ・周産期母子医療センター ・救命救急センター ・へき地医療拠点病院	・2次救急医療機関	・2次救急医療機関 ・災害拠点病院
	・へき地診療所	

釧根地域づくりの連携強化計画～高規格道路と一体となって目指している、地域が進める将来像と取組～

③「災害に強い地域連携の構築」

凡 例

- 【農水産業関連施設】
 - JA
 - 漁協
- 【医療施設（釧路・根室）】
 - 二次医療施設
 - 三次医療施設
- 【その他】
 - 市役所・役場
 - 道の駅
 - 総合養育園・保育園

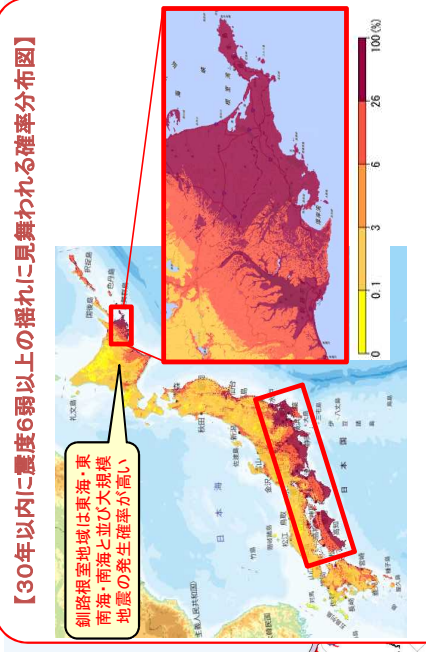
【道東6市防災協定】
 ・災害時における防災に関して、根室市、釧路市、紋別市、帯広市、北見市、網走市が相互に協力することにより、災害が発生した場における迅速な応急活動を実施し、被害の軽減と被害者の救済を図る

地域重点プロジェクト（釧路・根室連携地域）
【災害に強い地域づくりプロジェクト】
 ・広域連携を可能とする緊急輸送ルートの確保
 ・各交通手段における代替機能確保による多重化
 ・冬期積降雪による交通障害の防止
 ・地震・津波・洪水・高潮時における被害低減及び避難経路の確保
 ・災害時における農水産物流通機能の確保

【今後想定される地震活動】

震源	地震の規模	30年以内の発生確率	50年以内の発生確率
十勝沖	M8.1前後	0.02～0.5%	9～20%
根室沖	M7.9程度	30～40%	70%程度
色丹島沖	M7.8前後	40%程度	80%程度
択捉島沖	M8.1前後	50%程度	80～90%
十勝沖～根室沖	M7.1前後	80%程度	—
色丹島沖～択捉島沖	M7.1程度	90%程度	—

※千島海溝沿いの地震活動の長期評価(第二版)について(地震調査研究推進本部 地震調査委員会H16.12.20より抜粋)



【都市計画マスタープラン】
 (平成17年度～平成36年度)
 ・避難路・避難施設の整備推進

【創生総合戦略】(平成27年度～平成31年度)
 ・一時避難施設への防災備蓄品の常時配備
【霧多布港海岸における津波対策事業】
 (平成28年度～平成29年度)

【厚岸町都市計画マスタープラン】
 (平成16年度～平成35年度)
 ・安全な避難場所や避難ルートの計画的な整備

【釧路地域防災計画】
 ・道路交通の確保
 ・積雪寒冷地に適した道路整備の促進
【防災広場の整備】(平成27年度～平成29年度)
 ・都市防災総合推進事業

【釧路市地域防災計画】
 ・形成を計画的に図る
 ・防災上の機能を十分に発揮できるような道路網
 ・大規模災害時に緊急派遣隊や医療救護隊等の受入機能を確保するため、釧路空港において耐震滑走路の整備及び機能維持に努める
 ・緊急輸送道路の優先的確保

【白糠町総合計画】
 (平成25年度～平成29年度)
 ・自衛隊との連携
 ・海岸保全の推進

【白糠町総合計画】
 (平成25年度～平成29年度)
 ・自衛隊との連携
 ・海岸保全の推進

【白糠町総合計画】
 (平成25年度～平成29年度)
 ・自衛隊との連携
 ・海岸保全の推進

